

平成29年度4月～9月

映画上映会



時間は各回とも、13時30分開始

上映日	タイトル・監督・出演者	上映時間	ストーリー
4月 30日(日)	ドキュメンタリードラマ 「命のビザ 六千人のユダヤ人を救った日本領事の決断」 演出：大山勝美 出演：加藤剛、秋吉久美子、紺野美沙子 他	115分	1940年、ドイツナチスとソ連が対峙する北ヨーロッパ。バルト海沿岸のリトアニアにはユダヤ難民が追い詰められていた。彼らの脱出の唯一の希望は、日本通過のビザ。日本領事・杉原千敏は本省や周囲の反対をおして、人間の命のために、ビザ発行の決断をする。極限状況の中で、人のあるべき道を実行した勇気ある日本領事のドキュメンタリードラマ。
5月 28日(日)	ドキュメンタリー映画 「花はどこへいった ベトナム戦争のことを知っていますか」 制作・監督・撮影・編集： 坂田雅子	71分	ベトナム戦争に兵士として送られた過去をもつ夫をがんで亡くした坂田雅子。死の原因は当時浴びた枯葉剤ではないかと示唆された彼女は、夫の駐留基地をはじめ、ベトナム各地を訪れ、米軍の枯葉剤散布という行為を再考察する。
6月 25日(日)	「フェイトレス -運命ではなく-」 監督：ラホス・コルタイ 出演：マルツェル・ナジヤノシュ・バーン 他	140分	1944年、ハンガリー・ブタペスト。14歳のユダヤ少年ジュルカは、父親がナチスに召集されてしまったため、工場で働き始めた。しかし、ジュルカははじめ多くのユダヤ人少年たちは、やがてアウシュビッツへと運ばれてしまう。
7月 30日(日)	ドキュメント 「パールハーバー 日米の運命を決めた日」 語り：末田正雄	88分	1941年12月8日未明、日本軍はハワイのアメリカ太平洋艦隊を奇襲攻撃した。奇襲は成功、日本は大戦果に沸いたが、この攻撃は日米の運命を大きく変えることに。真珠湾攻撃の全貌を様々な証言と記録映像で浮き彫りにする。
8月 27日(日)	「菩提樹」 監督：ヴォルフガング・リーベンアイナー 出演：ルート・ロイヴェリック 他	97分	オーストリア名門貴族の7人兄弟姉妹によるトップ・ファミリー合唱団。彼らが家庭教師マリアと力を合わせ、様々な困難を乗り越えながら、歌とともに明るく生きる姿を描いた心温まる物語の前編(オーストリア編)
9月 24日(日)	「続・菩提樹」 監督：ヴォルフガング・リーベンアイナー 出演：ルート・ロイヴェリック 他	100分	オーストリア名門貴族の7人兄弟姉妹によるトップ・ファミリー合唱団。彼らが家庭教師マリアと力を合わせ、様々な困難を乗り越えながら、歌とともに明るく生きる姿を描いた心温まる物語の後編(亡命後のアメリカ編)

会場：滋賀県平和祈念館（東近江市下中野町431番地）

お問い合わせは、滋賀県平和祈念館まで

電話：0749-46-0300 ファックス：0749-46-0350

メール：heiwa@pref.shiga.lg.jp

- ・場所は各回とも研修室です。
- ・事前申し込みは不要です。
- ・参加費は無料です。
- ・お誘いあわせてご参加ください。